

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 農村整備課
 担当名: 農村環境担当
 内線: 4348

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B36	多面的機能支払支援事業			一般会計	農林水産業費	農地費	農地総務費	多面的機能支払支援事業	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	多面的機能支払交付金交付要綱			戦略項目	12 日本一の共助県づくり		
						分野施策	050204 魅力ある農山村づくりと多面的機能の活用		
<p>1 事業概要</p> <p>農業・農村は、県土の保全や水源のかん養、景観形成等の多面的機能を有している。ところが、農村地域の高齢化、人口の減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じている。このため、農業・農村の有する多面的機能が適切に発揮されるよう地域活動を支援する。</p> <p>(1) 多面的機能支払交付金 58,455千円 農地維持支払及び資源向上支払の交付対象面積が見込みを下回ったことによる減額。</p> <p>(2) 多面的機能支払推進交付金 5,186千円 推進事務費に係る国庫補助交付額及び市町村の推進事務費が見込みを下回ったことによる減額。</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 多面的機能支払交付金(農地維持支払、資源向上支払) 58,455千円</p> <p>イ 多面的機能支払推進交付金(県、市町村の推進事務) 5,186千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 目標 地域の共同活動により、農地や農業用施設の機能が維持され、将来にわたって、県土の保全や水源かん養、景観形成等の農業・農村の持つ多面的機能が十分に発揮されることを確保する。</p> <p>イ 事業計画 農地維持支払 農業用施設の点検、農地法面の草刈り、水路の泥上げ等の基礎的な保全活動など、農業の多面的機能を支える共同活動を支援する。 資源向上支払 水路、農道、ため池の軽微な補修や植栽による景観形成、農業用排水路や農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動を支援する。 推進・指導等 事業の推進、交付金の交付・申請事務、活動組織への指導及び実施状況の確認などを行う。</p> <p>(3) 効果 県土の保全や水源のかん養、良好な景観の形成等の多面的機能が適切に発揮される。 担い手農家の農地や農業用施設の管理負担が軽減し規模拡大が図られるとともに、遊休農地の発生防止効果がある。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体の連携状況 農業者や自治会、土地改良区などの多様な主体が参画する活動組織が取り組む</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>(1) 多面的機能支払交付金: 農地維持支払及び資源向上支払の交付対象面積が見込みを下回ったことによる減額。</p> <p>(2) 多面的機能支払推進交付金: 推進事務費に係る国庫補助交付額及び市町村の推進事務費が見込みを下回ったことによる減額。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) 国1/2、(県1/4)・市町村1/4 (2) 国10/10</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>普通交付税(単位費用)(区分)農業行政費 (細目)農業経営振興費(細節)経営振興費 特別交付税(省令第2条第1項事項54) 多面的機能支払交付金に要した経費</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員なし</p>									
				財 源 内 訳					
予算額		国庫支出金						一般財源	補正後の 予算額
決定額	63,616	5,161						58,455	89,384
現計額	153,000	9,431						143,569	